

Japanese  
The Book of Life  
TCA-264BOL

# 命の書



ウィリアム・マリオン・ブラハム



Japanese  
The Book of Life  
TCA-264BOL

# 命の書



ウィリアム・マリオン・ブラハム



## はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

## はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

## 命の書

黙示録3:5、

「勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。またわたしは、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。わたしはその名を、わたしの父の御前と御使いたちの前で言い表す。」

「勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。」

これは実際は4節の繰り返しで、自分たちの衣を汚さなかったわずかな者たちについて言っています。何年か前にある格言がありましたが、この節からとったに違いありません。それは、「服を清潔に保ちなさい。」その意味は、いかがわしいことに関わってはいけないという意味で、他人は関わり、あなたは誘惑され巻き込まれる、もしくは誰かはあなたを巻き込もうとするかもしれません。しかしそれから方向を反らして遠ざけてください。今神はこのアドバイスに従った人々にほうびを与えられるつもりです。彼らは主と同じように白い衣を着せられます。ペテロ、ヤコブ、そしてヨハネは変容の山で主の衣

## 命の書

黙示録3:5、

「勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。またわたしは、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。わたしはその名を、わたしの父の御前と御使いたちの前で言い表す。」

「勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。」

これは実際は4節の繰り返しで、自分たちの衣を汚さなかったわずかな者たちについて言っています。何年か前にある格言がありましたが、この節からとったに違いありません。それは、「服を清潔に保ちなさい。」その意味は、いかがわしいことに関わってはいけないという意味で、他人は関わり、あなたは誘惑され巻き込まれる、もしくは誰かはあなたを巻き込もうとするかもしれません。しかしそれから方向を反らして遠ざけてください。今神はこのアドバイスに従った人々にほうびを与えられるつもりです。彼らは主と同じように白い衣を着せられます。ペテロ、ヤコブ、そしてヨハネは変容の山で主の衣

は白く光り輝いたのを見ました[ルカ9:28-29, マルコ9:2-3, マタイ17:1-2]。それは聖徒たちが着せられる衣です。彼らの衣は輝き、とてつもなく白いものになります。

私たちは終わりの時に生きていることをあなたがたは知っています。この時代で教会たちは連合することになります。そして彼らは今でさえ世界の政治を支配していて、すぐに世界の金融をも支配することになります。もし教会の世界組織に属さなければ、売買をすることはできません。すべてを失うことになります。神に忠実でこの教会の世界的なシステムの団体の汚れにつけないように自分たちの衣を清潔に保つ者たちは物質において奪われることになります。彼らは大きい誘惑に直面し、屈せざるをえません。伝道者たちはアンチキリストの獣の組織の枠組みの中で神に仕えるのを口実に屈することになります。彼らは聖職階級制度のお世辞と甘言に屈します。そしてこれらの偽物の羊飼いに付いて行った人たちは屠殺場に入ることになります。しかし裁きの時彼らは皆裸です。それらの白い衣を与えられません。主と歩むこともできません。あなたは世界の汚れた衣を着て、悪魔と手をつなぎ、その時になって神といることを期待することはできません。今こそ目を覚まし、神がこう叫ばれる声に耳を傾ける時です、「わたしの民は、この女

は白く光り輝いたのを見ました[ルカ9:28-29, マルコ9:2-3, マタイ17:1-2]。それは聖徒たちが着せられる衣です。彼らの衣は輝き、とてつもなく白いものになります。

私たちは終わりの時に生きていることをあなたがたは知っています。この時代で教会たちは連合することになります。そして彼らは今でさえ世界の政治を支配していて、すぐに世界の金融をも支配することになります。もし教会の世界組織に属さなければ、売買をすることはできません。すべてを失うことになります。神に忠実でこの教会の世界的なシステムの団体の汚れにつけないように自分たちの衣を清潔に保つ者たちは物質において奪われることになります。彼らは大きい誘惑に直面し、屈せざるをえません。伝道者たちはアンチキリストの獣の組織の枠組みの中で神に仕えるのを口実に屈することになります。彼らは聖職階級制度のお世辞と甘言に屈します。そしてこれらの偽物の羊飼いに付いて行った人たちは屠殺場に入ることになります。しかし裁きの時彼らは皆裸です。それらの白い衣を与えられません。主と歩むこともできません。あなたは世界の汚れた衣を着て、悪魔と手をつなぎ、その時になって神といることを期待することはできません。今こそ目を覚まし、神がこう叫ばれる声に耳を傾ける時です、「わたしの民は、この女

(組織化された宗教)の罪に関わらないように、その災害に巻き込まれないように、彼女のところから出て行きなさい。」アーメン。神は話しておられます。災害から避けるように、世界の宗教から避けなさい。世界と歩むのをやめ、悔い改めと子羊の血によって自分の衣を白くしなさい。今すぐそうしなさい、明日になるともう遅すぎるかもしれないからです。

「勝利を得る者は、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。」

ここでふたたび御言葉のもっとも難しい部分にきました。この聖句に対する表面的な理解はアルミニウム主義とカルヴィン主義の人たちにつけ込む余地を与えます。

アルミニウム主義者はこの聖句はヨハネ6:37-44に書かれたことを排除すると主張します、

「父がわたしに与えてくださる者はみな、わたしのもとに来ます。そして、わたしのもとに来る者を、わたしは決して外に追い出したりはしません。

わたしが天から下って来たのは、自

(組織化された宗教)の罪に関わらないように、その災害に巻き込まれないように、彼女のところから出て行きなさい。」アーメン。神は話しておられます。災害から避けるように、世界の宗教から避けなさい。世界と歩むのをやめ、悔い改めと子羊の血によって自分の衣を白くしなさい。今すぐそうしなさい、明日になるともう遅すぎるかもしれないからです。

「勝利を得る者は、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。」

ここでふたたび御言葉のもっとも難しい部分にきました。この聖句に対する表面的な理解はアルミニウム主義とカルヴィン主義の人たちにつけ込む余地を与えます。

アルミニウム主義者はこの聖句はヨハネ6:37-44に書かれたことを排除すると主張します、

「父がわたしに与えてくださる者はみな、わたしのもとに来ます。そして、わたしのもとに来る者を、わたしは決して外に追い出したりはしません。

わたしが天から下って来たのは、自

分の思いを行うためではなく、わたしを遣わされた方のみこころを行うためです。

わたしを遣わされた方のみこころは、わたしに与えてくださったすべての者を、わたしが一人も失うことなく、終わりの日によみがえらせることです。

わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持ち、わたしがその人を終わりの日によみがえらせることなのです。」

ユダヤ人たちは、イエスが「わたしは天から下って来たパンです」と言われたので、イエスについて小声で文句を言い始めた。

彼らは言った。「あれは、ヨセフの子イエスではないか。私たちは父親と母親を知っている。どうして今、『わたしは天から下って来た』と言ったりするのか。」

イエスは彼らに答えられた。「自分た

こうして、この者たちは永遠の刑罰に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入るのです。』」

分の思いを行うためではなく、わたしを遣わされた方のみこころを行うためです。

わたしを遣わされた方のみこころは、わたしに与えてくださったすべての者を、わたしが一人も失うことなく、終わりの日によみがえらせることです。

わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持ち、わたしがその人を終わりの日によみがえらせることなのです。」

ユダヤ人たちは、イエスが「わたしは天から下って来たパンです」と言われたので、イエスについて小声で文句を言い始めた。

彼らは言った。「あれは、ヨセフの子イエスではないか。私たちは父親と母親を知っている。どうして今、『わたしは天から下って来た』と言ったりするのか。」

イエスは彼らに答えられた。「自分た

こうして、この者たちは永遠の刑罰に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入るのです。』」

それから、王は左にいる者たちにも言います。『のろわれた者ども。わたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。』

おまえたちはわたしが空腹であったときに食べ物をくれず、渴いていたときに飲ませず、

わたしが旅人であったときに宿を貸さず、裸のときに服を着せず、病気のとときや牢にいたときに訪ねてくれなかった。』

すると、彼らも答えます。『主よ。いつ私たちは、あなたが空腹であったり、渴いていたたり、旅人であったり、裸でいたり、病気をしていたり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかったでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、おまえたちに言う。おまえたちがこの最も小さい者たちの一人にしなかったのは、わたしにしなかったのだ。』

それから、王は左にいる者たちにも言います。『のろわれた者ども。わたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。』

おまえたちはわたしが空腹であったときに食べ物をくれず、渴いていたときに飲ませず、

わたしが旅人であったときに宿を貸さず、裸のときに服を着せず、病気のとときや牢にいたときに訪ねてくれなかった。』

すると、彼らも答えます。『主よ。いつ私たちは、あなたが空腹であったり、渴いていたたり、旅人であったり、裸でいたり、病気をしていたり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかったでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、おまえたちに言う。おまえたちがこの最も小さい者たちの一人にしなかったのは、わたしにしなかったのだ。』

ちの間で小声で文句を言うのはやめなさい。

わたしを遣わされた父が引き寄せてくださらなければ、だれもわたしのもとに来ることはできません。わたしはその人を終わりの日によみがえらせます。」

アルミニウム主義者は父の御心を至高なものではないものとして見なし、単なる願望の自己満足で、神は側で立っておられ、全ての人々がご自分の良きそして慈しみにあふれる賜物、そして永遠のいのちでさえもどう扱うのかを見守られる方だと思っています。

カルヴィン主義者はそのように見ません。彼らにはこの聖句は苦しみと重荷を受けている聖徒たちに大きい慰めを与えているのが見え、時がどう険悪であろうと、迫害がいかに恐ろしいものでであろうと、勝利を得るものは「イエスがキリストである」ことを信じるもので、いのちの書から名前を消されることはないと思っています。この「いのちの書」は「子羊のいのちの書」のことではないと言っている人たちがいます。しかしいつものように、表面的に聖句を見ると、表面的な理解しか得られません。

ちの間で小声で文句を言うのはやめなさい。

わたしを遣わされた父が引き寄せてくださらなければ、だれもわたしのもとに来ることはできません。わたしはその人を終わりの日によみがえらせます。」

アルミニウム主義者は父の御心を至高なものではないものとして見なし、単なる願望の自己満足で、神は側で立っておられ、全ての人々がご自分の良きそして慈しみにあふれる賜物、そして永遠のいのちでさえもどう扱うのかを見守られる方だと思っています。

カルヴィン主義者はそのように見ません。彼らにはこの聖句は苦しみと重荷を受けている聖徒たちに大きい慰めを与えているのが見え、時がどう険悪であろうと、迫害がいかに恐ろしいものでであろうと、勝利を得るものは「イエスがキリストである」ことを信じるもので、いのちの書から名前を消されることはないと思っています。この「いのちの書」は「子羊のいのちの書」のことではないと言っている人たちがいます。しかしいつものように、表面的に聖句を見ると、表面的な理解しか得られません。

神の記録からある名前が消される可能性については簡単な研究よりも多く必要とします。なぜなら今に至るまでほとんどの学者はこう結論づけている、神は新しく生まれた人々の名前を彼らが新しく生まれた時に子羊のいのちの書に入れられ、その名が除かれなければならないことがあった時、その名前のあった場所は入れられる前のように白くなります。これは実際の御言葉の教えと100パーセント真逆なものです。

これについて研究する前に、神は今現在名前が記されている記録を編集されていると教えている聖句は一つもないことを知っておいてください。これは世界が創造される前に全て完成したのです。もうすぐそれを指し示します。そして、それは永遠のいのちを受けるチャンスがあって、片方はそれを受入れそして名前が記録されたのに対して、もう片方は拒否したため名前が記録されなかった2つのグループに私たちが関わっているという話でもありません。実際、多くの人々は新しく生まれなかったにもかかわらず、永遠のいのちに入ることになると聖書は教えています。これは変に聞こえるかもしれないが、真実であることは確かです。世界が創造される前に名前がそこに記録され、**何があっても名前が消されることはないグループがある**ということについても示します。一方で、**世界が創造される前に名前が**

神の記録からある名前が消される可能性については簡単な研究よりも多く必要とします。なぜなら今に至るまでほとんどの学者はこう結論づけている、神は新しく生まれた人々の名前を彼らが新しく生まれた時に子羊のいのちの書に入れられ、その名が除かれなければならないことがあった時、その名前のあった場所は入れられる前のように白くなります。これは実際の御言葉の教えと100パーセント真逆なものです。

これについて研究する前に、神は今現在名前が記されている記録を編集されていると教えている聖句は一つもないことを知っておいてください。これは世界が創造される前に全て完成したのです。もうすぐそれを指し示します。そして、それは永遠のいのちを受けるチャンスがあって、片方はそれを受入れそして名前が記録されたのに対して、もう片方は拒否したため名前が記録されなかった2つのグループに私たちが関わっているという話でもありません。実際、多くの人々は新しく生まれなかったにもかかわらず、永遠のいのちに入ることになると聖書は教えています。これは変に聞こえるかもしれないが、真実であることは確かです。世界が創造される前に名前がそこに記録され、**何があっても名前が消されることはないグループがある**ということについても示します。一方で、**世界が創造される前に名前が**

ときに食べ物を与え、渴いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、

わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』

すると、その正しい人たちは答えます。『主よ。いつ私たちはあなたが空腹なのを見て食べさせ、渴いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。』

いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。』

いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』

ときに食べ物を与え、渴いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、

わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』

すると、その正しい人たちは答えます。『主よ。いつ私たちはあなたが空腹なのを見て食べさせ、渴いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。』

いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。』

いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』

ここでもう一点見るものがあります。大きな白い御座の裁きの時、人々の分別が行われます。いのちの書は開かれ、もう一つの書も開かれます。

マタイ25:31-46、

「人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。

そして、すべての国の人々が御前に集められます。人の子は、羊飼いが羊をやぎからより分けるように彼らをより分け、

羊を自分の右に、やぎを左に置きます。

それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人々。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。

あなたがたはわたしが空腹であった

ここでもう一点見るものがあります。大きな白い御座の裁きの時、人々の分別が行われます。いのちの書は開かれ、もう一つの書も開かれます。

マタイ25:31-46、

「人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。

そして、すべての国の人々が御前に集められます。人の子は、羊飼いが羊をやぎからより分けるように彼らをより分け、

羊を自分の右に、やぎを左に置きます。

それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人々。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。

あなたがたはわたしが空腹であった

そこに記録されたが、名前が取り除かれるというグループもあることを示します。

まず、「子羊のいのちの書」と「いのちの書」は違うものだという主張は根拠がないものです。いのちの書は子羊のいのちの書、もしくはキリストのいのちの書、さらにはあなたの書、生きる人の書(编者注:Book of the Living、新改訳聖書ではいのちの書と訳された)とも呼ばれます。名前のみがそこに記されます。

黙示録13:8、

「地に住む者たちで、世界の基が据えられたときから、屠られた子羊のいのちの書にその名が書き記されていない者はみな、この獣を拜むようになる。」

黙示録17:8、

「あなたが見た獣は、昔はいたが、今はいません。やがて底知れぬ所から上って来ますが、滅びることになります。地に住む者たちで、世界の基が据えられたときからいのちの書に名が書き記されていない者たちは、その獣が昔はいたが今は

そこに記録されたが、名前が取り除かれるというグループもあることを示します。

まず、「子羊のいのちの書」と「いのちの書」は違うものだという主張は根拠がないものです。いのちの書は子羊のいのちの書、もしくはキリストのいのちの書、さらにはあなたの書、生きる人の書(编者注:Book of the Living、新改訳聖書ではいのちの書と訳された)とも呼ばれます。名前のみがそこに記されます。

黙示録13:8、

「地に住む者たちで、世界の基が据えられたときから、屠られた子羊のいのちの書にその名が書き記されていない者はみな、この獣を拜むようになる。」

黙示録17:8、

「あなたが見た獣は、昔はいたが、今はいません。やがて底知れぬ所から上って来ますが、滅びることになります。地に住む者たちで、世界の基が据えられたときからいのちの書に名が書き記されていない者たちは、その獣が昔はいたが今は

おらず、やがて現れるのを見て驚くでしょう。」

黙示録20:12-15、

「また私は、死んだ人々が大きい者も小さい者も御座の前に立っているのを見た。数々の書物が開かれた。書物がもう一つ開かれたが、それはいのちの書であった。死んだ者たちは、これらの書物に書かれていることにしたが、自分の行いに応じてさばかれた。

海はその中にいる死者を出した。死とよみも、その中にいる死者を出した。彼らはそれぞれ自分の行いに応じてさばかれた。

それから、死とよみは火の池に投げ込まれた。これが、すなわち火の池が、第二の死である。

いのちの書に記されていない者はみな、火の池に投げ込まれた。」

おらず、やがて現れるのを見て驚くでしょう。」

黙示録20:12-15、

「また私は、死んだ人々が大きい者も小さい者も御座の前に立っているのを見た。数々の書物が開かれた。書物がもう一つ開かれたが、それはいのちの書であった。死んだ者たちは、これらの書物に書かれていることにしたが、自分の行いに応じてさばかれた。

海はその中にいる死者を出した。死とよみも、その中にいる死者を出した。彼らはそれぞれ自分の行いに応じてさばかれた。

それから、死とよみは火の池に投げ込まれた。これが、すなわち火の池が、第二の死である。

いのちの書に記されていない者はみな、火の池に投げ込まれた。」

のことばを賛美した。そして、永遠のいのちにあずかるように定められていた人たちはみな、信仰に入った。」

これはイスラエルの部族からはいのちの書に名前が留まる者がもはやいないと行っているわけではありません。なぜなら彼らの多くは(大勢ではないが)異邦人の教会時代の中で、選びの原則の元にイエス・キリストの身体の中に入り、彼らの名前はいのちの書に確実に留まっていることを示します。また、これから示すが、第五つ目の封印によると、大勢の殉教したユダヤ人は主から白い衣と永遠のいのちを与えられます。さらに、十四万四千人は主が来られる時に印を受け、彼らの名前も消されていないことを示します。しかし、詩篇69章でははっきりとキリストの邪悪なあるいは罪深い拒絶者及び主の民の破壊者の名前が消されると言っています。

イスラエル(神の選民)の大部分はイエスを拒絶したことによっていのちの書の中における権利を失ってしまうのと同じように、大部分の異邦人教会も御言葉を拒絶し、世界教会一致促進運動、すなわち獣のために建てられた像に加わると、罪の咎めを受けて結果的に名前がいのちの書から消されることになります。

のことばを賛美した。そして、永遠のいのちにあずかるように定められていた人たちはみな、信仰に入った。」

これはイスラエルの部族からはいのちの書に名前が留まる者がもはやいないと行っているわけではありません。なぜなら彼らの多くは(大勢ではないが)異邦人の教会時代の中で、選びの原則の元にイエス・キリストの身体の中に入り、彼らの名前はいのちの書に確実に留まっていることを示します。また、これから示すが、第五つ目の封印によると、大勢の殉教したユダヤ人は主から白い衣と永遠のいのちを与えられます。さらに、十四万四千人は主が来られる時に印を受け、彼らの名前も消されていないことを示します。しかし、詩篇69章でははっきりとキリストの邪悪なあるいは罪深い拒絶者及び主の民の破壊者の名前が消されると言っています。

イスラエル(神の選民)の大部分はイエスを拒絶したことによっていのちの書の中における権利を失ってしまうのと同じように、大部分の異邦人教会も御言葉を拒絶し、世界教会一致促進運動、すなわち獣のために建てられた像に加わると、罪の咎めを受けて結果的に名前がいのちの書から消されることになります。

あなたの義のうちに入れなくてください。彼らがいのちの書から消し去られますように。正しい者と並べて彼らが書き記されることがありませんように。」

ユダヤ人がイエスを拒絶すると神は文字通り彼らから異邦人に振り向かれました。

使徒13:46-48、

「そこで、パウロとバルナバは大胆に語った。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければなりませんでした。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者にしてしています。ですから、見なさい、私たちはこれから異邦人たちの方に向かいます。」

主が私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを異邦人の光とし、地の果てにまで救いをもたらす者とする。』」

異邦人たちはこれを聞いて喜び、主

あなたの義のうちに入れなくてください。彼らがいのちの書から消し去られますように。正しい者と並べて彼らが書き記されることがありませんように。」

ユダヤ人がイエスを拒絶すると神は文字通り彼らから異邦人に振り向かれました。

使徒13:46-48、

「そこで、パウロとバルナバは大胆に語った。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければなりませんでした。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者にしてしています。ですから、見なさい、私たちはこれから異邦人たちの方に向かいます。」

主が私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを異邦人の光とし、地の果てにまで救いをもたらす者とする。』」

異邦人たちはこれを聞いて喜び、主

他の書物も言及されたが、名前が書かれている本についてはひとつしか言及されていないのが分かります。黙示録では「子羊のいのちの書」もしくは「いのちの書」と呼ばれます。

さてこの書物はどこにあるのですか。

ルカ10:17-24、

「さて、七十二人(編者注:英語では70人)が喜んで帰って来て言った。『主よ。あなたの御名を用いると、悪霊どもでさえ私たちに服従します。』」

イエスは彼らに言われた。『サタンが稲妻のように天から落ちるのを、わたしは見ました。』

確かにわたしはあなたがたに、蛇やサソリを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けました。ですから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。

他の書物も言及されたが、名前が書かれている本についてはひとつしか言及されていないのが分かります。黙示録では「子羊のいのちの書」もしくは「いのちの書」と呼ばれます。

さてこの書物はどこにあるのですか。

ルカ10:17-24、

「さて、七十二人(編者注:英語では70人)が喜んで帰って来て言った。『主よ。あなたの御名を用いると、悪霊どもでさえ私たちに服従します。』」

イエスは彼らに言われた。『サタンが稲妻のように天から落ちるのを、わたしは見ました。』

確かにわたしはあなたがたに、蛇やサソリを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けました。ですから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。

しかし、霊どもがあなたがたに服従することを喜ぶのではなく、あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。』

ちょうどそのとき、イエスは聖霊によって喜びにあふれて言われた。『天地の主であられる父よ、あなたをほめたたえます。あなたはこれらのことを、知恵ある者や賢い者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ、これはみこころにかなったことでした。』

すべてのことが、わたしの父からわたしに渡されています。子がだれであるかは、父のほかはだれも知りません。また父がだれであるかは、子と、子が父を現そうと心に定めた者のほかは、だれも知りません。』

それからイエスは、弟子たちの方を振り向いて、彼らだけに言われた。『あなたがたが見ているものを見る目は幸いです。あなたがたに言います。多くの預言

しかし、霊どもがあなたがたに服従することを喜ぶのではなく、あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。』

ちょうどそのとき、イエスは聖霊によって喜びにあふれて言われた。『天地の主であられる父よ、あなたをほめたたえます。あなたはこれらのことを、知恵ある者や賢い者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ、これはみこころにかなったことでした。』

すべてのことが、わたしの父からわたしに渡されています。子がだれであるかは、父のほかはだれも知りません。また父がだれであるかは、子と、子が父を現そうと心に定めた者のほかは、だれも知りません。』

それからイエスは、弟子たちの方を振り向いて、彼らだけに言われた。『あなたがたが見ているものを見る目は幸いです。あなたがたに言います。多くの預言

詩篇69においてイエスが屈辱を受けることについて書かれました、21-28、

「彼らは私の食べ物の代わりに毒を与え私が渴いたときには酢を飲ませました。

彼らの前の食卓は畏となり栄えるときに落とし穴となりますように。

彼らの目が暗くなり見えなくなりますように。その腰がいつもよろけますように。

あなたの憤りを彼らの上に注いでください。燃える怒りを彼らに追いつかせてください。

彼らの宿営が荒れ果てその天幕から住む者が絶えますように。

彼らはあなたが打たれた者を迫害しあなたに刺し貫かれた者の痛みを言いふらします。

どうか彼らの咎に咎を加え彼らをあ

詩篇69においてイエスが屈辱を受けることについて書かれました、21-28、

「彼らは私の食べ物の代わりに毒を与え私が渴いたときには酢を飲ませました。

彼らの前の食卓は畏となり栄えるときに落とし穴となりますように。

彼らの目が暗くなり見えなくなりますように。その腰がいつもよろけますように。

あなたの憤りを彼らの上に注いでください。燃える怒りを彼らに追いつかせてください。

彼らの宿営が荒れ果てその天幕から住む者が絶えますように。

彼らはあなたが打たれた者を迫害しあなたに刺し貫かれた者の痛みを言いふらします。

どうか彼らの咎に咎を加え彼らをあ

主はモーセに言われた。『わたしの前に罪ある者はだれであれ、わたしの書物から消し去る。しかし、今は行って、わたしがあなたに告げた場所に民を導け。見よ、わたしの使いがあなたの前を行く。だが、わたしが報いる日に、わたしは彼らの上にその罪の報いをする。』』

ここではっきりと、時がなくなろうとするとき、いのちの書からすでもしくはこれから名前が消されると書かれています。この特別な例では偶像崇拜が原因でしたが、ダンとエフライムも同じように金の子牛を崇拜認め部族としての権利を失いました。偶像を崇拜した者は皆いのちの書から名前が消されました。

イスラエルが火の柱の中の神の導きを拒絶し、そして金の子牛を崇拜するようになったとき、彼らの名前はいのちの書から消されました。出エジプト32:33 (わたしの前に罪ある者はだれであれ、わたしの書物から消し去る。) 偶像崇拜に振り向くといのちの書から名前が消される罰を受けるなら、イスラエルがイエス・キリストをメサイアとして受け入れることを拒否したとき、確実に同様な厳しい処罰を受けます。絶対にそうです。

主はモーセに言われた。『わたしの前に罪ある者はだれであれ、わたしの書物から消し去る。しかし、今は行って、わたしがあなたに告げた場所に民を導け。見よ、わたしの使いがあなたの前を行く。だが、わたしが報いる日に、わたしは彼らの上にその罪の報いをする。』』

ここではっきりと、時がなくなろうとするとき、いのちの書からすでもしくはこれから名前が消されると書かれています。この特別な例では偶像崇拜が原因でしたが、ダンとエフライムも同じように金の子牛を崇拜認め部族としての権利を失いました。偶像を崇拜した者は皆いのちの書から名前が消されました。

イスラエルが火の柱の中の神の導きを拒絶し、そして金の子牛を崇拜するようになったとき、彼らの名前はいのちの書から消されました。出エジプト32:33 (わたしの前に罪ある者はだれであれ、わたしの書物から消し去る。) 偶像崇拜に振り向くといのちの書から名前が消される罰を受けるなら、イスラエルがイエス・キリストをメサイアとして受け入れることを拒否したとき、確実に同様な厳しい処罰を受けます。絶対にそうです。

者や王たちは、あなたがたが見ているものを見たいと願ったのに、見られず、あなたがたが聞いていることを聞きたいと願ったのに、聞けませんでした。』

いのちの書は天にあり、そして大きな白い御座の裁きの時に現れるに違いありません。それらの聖句で、イエスは彼らの名は天に記されたと言われました。彼らはいのちの書に記され、なぜならそこが名前が記される場所です。イエスは70人に言われたが(17節)、それと同時に12人使徒にも言われました(23節)。彼らは皆悪魔がイエスの御名に屈したことに喜びました。キリストの返答は、「霊どもがあなたがたに服従することを喜ぶのではなく、あなたがたの名が天(いのちの書)に書き記されていることを喜びなさい。」ここでユダもイエスの御名で悪魔を追い払っていた人々の中の一員であることに気づきます。しかし私たちは彼は悪魔で、滅びの子であることを知っています。

ヨハネ6:70-71、

「イエスは彼らに答えられた。「わたしがあなたがた十二人を選んだのではありませんか。しかし、あなたがたのうちの

者や王たちは、あなたがたが見ているものを見たいと願ったのに、見られず、あなたがたが聞いていることを聞きたいと願ったのに、聞けませんでした。』

いのちの書は天にあり、そして大きな白い御座の裁きの時に現れるに違いありません。それらの聖句で、イエスは彼らの名は天に記されたと言われました。彼らはいのちの書に記され、なぜならそこが名前が記される場所です。イエスは70人に言われたが(17節)、それと同時に12人使徒にも言われました(23節)。彼らは皆悪魔がイエスの御名に屈したことに喜びました。キリストの返答は、「霊どもがあなたがたに服従することを喜ぶのではなく、あなたがたの名が天(いのちの書)に書き記されていることを喜びなさい。」ここでユダもイエスの御名で悪魔を追い払っていた人々の中の一員であることに気づきます。しかし私たちは彼は悪魔で、滅びの子であることを知っています。

ヨハネ6:70-71、

「イエスは彼らに答えられた。「わたしがあなたがた十二人を選んだのではありませんか。しかし、あなたがたのうちの

一人は悪魔です。」

イエスはイスカリオテのシモンの子ユダのことを言われたのであった。このユダは十二人の一人であったが、イエスを裏切ろうとしていた。」

ヨハネ17:12、

「彼らとともにいたとき、わたしはあなたが下さったあなたの御名によって、彼らを守りました。わたしが彼らを保ったので、彼らのうちだれも滅びた者はなく、ただ滅びの子が滅びました。それは、聖書が成就するためでした。」

ヨハネ13:10-11, 18、

「イエスは彼に言われた。『水浴した者は、足以外は洗う必要がありません。全身がきよいのです。あなたがたはきよいのですが、皆がきよいわけではありません。』

イエスのご自分を裏切る者を知って

一人は悪魔です。」

イエスはイスカリオテのシモンの子ユダのことを言われたのであった。このユダは十二人の一人であったが、イエスを裏切ろうとしていた。」

ヨハネ17:12、

「彼らとともにいたとき、わたしはあなたが下さったあなたの御名によって、彼らを守りました。わたしが彼らを保ったので、彼らのうちだれも滅びた者はなく、ただ滅びの子が滅びました。それは、聖書が成就するためでした。」

ヨハネ13:10-11, 18、

「イエスは彼に言われた。『水浴した者は、足以外は洗う必要がありません。全身がきよいのです。あなたがたはきよいのですが、皆がきよいわけではありません。』

イエスのご自分を裏切る者を知って

ダは失敗しました。多くの人々はそこで失敗しました。そして彼らが御言葉の中にい続けることができなくなった時、彼らの名前はいのちの書から消されます。

この名前をいのちの書から消すことをさらにはつきりさせるために、モーセの時代のイスラエルに遡ってみるべきです。

出エジプト32:30-34、

「翌日になって、モーセは民に言った。『あなたがたは大きな罪を犯した。だから今、私は主のところへ上って行く。もしかすると、あなたがたの罪のために宥めをすることができるかもしれない。』

そこでモーセは主のところへ戻って言った。『ああ、この民は大きな罪を犯しました。自分たちのために金の神を造ったのです。』

今、もしあなたが彼らの罪を赦してくださるなら——。しかし、もし、かなわないなら、どうかあなたがお書きになった書物から私の名を消し去ってください。』

ダは失敗しました。多くの人々はそこで失敗しました。そして彼らが御言葉の中にい続けることができなくなった時、彼らの名前はいのちの書から消されます。

この名前をいのちの書から消すことをさらにはつきりさせるために、モーセの時代のイスラエルに遡ってみるべきです。

出エジプト32:30-34、

「翌日になって、モーセは民に言った。『あなたがたは大きな罪を犯した。だから今、私は主のところへ上って行く。もしかすると、あなたがたの罪のために宥めをすることができるかもしれない。』

そこでモーセは主のところへ戻って言った。『ああ、この民は大きな罪を犯しました。自分たちのために金の神を造ったのです。』

今、もしあなたが彼らの罪を赦してくださるなら——。しかし、もし、かなわないなら、どうかあなたがお書きになった書物から私の名を消し去ってください。』

オルで行ったのと同じことをしました。彼は偽のブドウの木、すなわち御言葉に反し、キリストに反する宗教の金銭的、政治的組織に加わることを決め、そしてそうしました。彼は騙されました!他の十一人は騙されませんでした。彼らは騙されることはありません、なぜなら彼らは選民だからです。したがってユダが離れて主に背いた時、彼の名はいのちの書から消されました。(黙示録 22:19)。

いのちの書に記された名前たちは真の神と真の神に対する崇拜を中心とする当時の宗教団体の一部分だったことに気づきます。しかしながら彼らは真理(御言葉)の通りに崇拜を行いませんでした。ユダのように彼らはずっとついていきませんでした。ユダはどのように神に選ばれたのかをみてください。彼は真理のもとで教えられました。彼は奥義の知識を分けられました。力のあるミニストリーを持ち、イエスの御名によって病人を癒し、悪魔を追い払いました。しかし、決着をつける時になると、彼は金銭と政治的な力のために主を裏切りました。彼はペンテコステで神の御霊を受けませんでした。彼は御霊が欠けていました。間違えないでください。真に聖霊による洗礼を受け、キリストの身体に入り、満ち満ちた聖霊を受けた者は**いつまでも御言葉の中にいます**。それが聖霊の洗礼を受けた証拠です。ユ

オルで行ったのと同じことをしました。彼は偽のブドウの木、すなわち御言葉に反し、キリストに反する宗教の金銭的、政治的組織に加わることを決め、そしてそうしました。彼は騙されました!他の十一人は騙されませんでした。彼らは騙されることはありません、なぜなら彼らは選民だからです。したがってユダが離れて主に背いた時、彼の名はいのちの書から消されました。(黙示録 22:19)。

いのちの書に記された名前たちは真の神と真の神に対する崇拜を中心とする当時の宗教団体の一部分だったことに気づきます。しかしながら彼らは真理(御言葉)の通りに崇拜を行いませんでした。ユダのように彼らはずっとついていきませんでした。ユダはどのように神に選ばれたのかをみてください。彼は真理のもとで教えられました。彼は奥義の知識を分けられました。力のあるミニストリーを持ち、イエスの御名によって病人を癒し、悪魔を追い払いました。しかし、決着をつける時になると、彼は金銭と政治的な力のために主を裏切りました。彼はペンテコステで神の御霊を受けませんでした。彼は御霊が欠けていました。間違えないでください。真に聖霊による洗礼を受け、キリストの身体に入り、満ち満ちた聖霊を受けた者は**いつまでも御言葉の中にいます**。それが聖霊の洗礼を受けた証拠です。ユ

おられた。それで、『皆がきよいわけではない』と言われたのである。わたしは、あなたがたすべてについて言っているのではありません。わたしは、自分が選んだ者たちを知っています。けれども、聖書に『わたしのパンを食べている者が、わたしに向かって、かかとを上げます』と書いてあることは成就するのです。』

もし言葉に意味があるのならば、私たちはユダはイエスによって選ばれたが(ヨハネ13:18)、きよい者ではなかった(ヨハネ13:10-11)ということ認めなければなりません。ユダも父なる神がイエスに与えられた者でした[ヨハネ17:12]。('選ぶ'と'与える')はモーセとファラオ、ヤコブとエサウについて描写した時、全く平行なものだったことに注意してください。エサウとファラオは予知された者たちだったが、御怒りを受けるようにあらかじめ定められ、その一方モーセとヤコブの結末は栄光を得ることでした。1ペテロ2:8-9aでは墮落者と選民の両方についてこう言及しています、「彼らがつまずくのは、みことばに従わないからであり、また、そうなるように定められていたのです。しかし、あなたがたは選ばれた種族」。)ペンテコステの前、ユダは12人の中の一員であり、彼らのミニストリーにも加わっていました。

おられた。それで、『皆がきよいわけではない』と言われたのである。わたしは、あなたがたすべてについて言っているのではありません。わたしは、自分が選んだ者たちを知っています。けれども、聖書に『わたしのパンを食べている者が、わたしに向かって、かかとを上げます』と書いてあることは成就するのです。』

もし言葉に意味があるのならば、私たちはユダはイエスによって選ばれたが(ヨハネ13:18)、きよい者ではなかった(ヨハネ13:10-11)ということ認めなければなりません。ユダも父なる神がイエスに与えられた者でした[ヨハネ17:12]。('選ぶ'と'与える')はモーセとファラオ、ヤコブとエサウについて描写した時、全く平行なものだったことに注意してください。エサウとファラオは予知された者たちだったが、御怒りを受けるようにあらかじめ定められ、その一方モーセとヤコブの結末は栄光を得ることでした。1ペテロ2:8-9aでは墮落者と選民の両方についてこう言及しています、「彼らがつまずくのは、みことばに従わないからであり、また、そうなるように定められていたのです。しかし、あなたがたは選ばれた種族」。)ペンテコステの前、ユダは12人の中の一員であり、彼らのミニストリーにも加わっていました。

使徒1:16-17、

「『兄弟たち。イエスを捕らえた者たちを手引きしたユダについては、聖霊がダビデの口を通して前もって語った聖書のことばが、成就しなければなりませんでした。ユダは私たちの仲間として数えられていて、その務めを割り当てられていました。』

ユダが12人の中で得てそして失った務めは他の11人のミニストリーに劣るものではなく、異なった悪魔のミニストリーが他のミニストリーの中に混ざったものでもありません。

使徒1:25、

「ユダが自分の場所へ行くために離れてしまった、この奉仕の場、使徒職に就くためです。」

ユダ、ひとりの悪魔が、神が与えられた御霊のミニストリーを失い、自殺して**自分の場所**に行きました。彼の名はいのちの書にさえありました。しかし彼の名は消されました。

使徒1:16-17、

「『兄弟たち。イエスを捕らえた者たちを手引きしたユダについては、聖霊がダビデの口を通して前もって語った聖書のことばが、成就しなければなりませんでした。ユダは私たちの仲間として数えられていて、その務めを割り当てられていました。』

ユダが12人の中で得てそして失った務めは他の11人のミニストリーに劣るものではなく、異なった悪魔のミニストリーが他のミニストリーの中に混ざったものでもありません。

使徒1:25、

「ユダが自分の場所へ行くために離れてしまった、この奉仕の場、使徒職に就くためです。」

ユダ、ひとりの悪魔が、神が与えられた御霊のミニストリーを失い、自殺して**自分の場所**に行きました。彼の名はいのちの書にさえありました。しかし彼の名は消されました。

その境界線は、ガドの地域の南側を延び、タマルからメリバテ・カデシュの水、さらにエジプト川に沿って大海に至る。...」

もう一つの例としてあげられるのが、イスラエルがエジプトを離れカナン<sup>1</sup>の地に向かう時です。神がその時代での目的はイスラエルが御自分に仕えられるように、彼らを連れ**出され**、そして**入る**のを導かれることです。したがって彼らがエジプトを離れた時、彼らは皆いけにえの子羊の血の下から出て、紅海の水による洗礼を経験し、全能の奇跡を享受し、マナを食べ、岩から出た水を飲み、そして明らかな外的の祝福と表しを平等に受けました。しかし、モアブにきた時、バアル・ペオルの祭りに加わった者たちは死にました。彼らのしかばねは荒野で倒れました、なぜならそこで彼らは神の御言葉を拒絶し、そして離れたのです。さて、ヘブル6:1-9で言われたことはペルガモ時代でも注意深く言われました。あなたは一部の御言葉にのみ従うことはできません、**すべての御言葉を受け入れるべき**です。神の様々なことにほぼ百パーセント加わっているように見える人々はいます。彼らはユダのようです。イエス以外誰もユダはどのような人なのかを知る人がいませんでした。したがって、時が来るとユダはイスラエルがバアル・ペ

その境界線は、ガドの地域の南側を延び、タマルからメリバテ・カデシュの水、さらにエジプト川に沿って大海に至る。...」

もう一つの例としてあげられるのが、イスラエルがエジプトを離れカナン<sup>1</sup>の地に向かう時です。神がその時代での目的はイスラエルが御自分に仕えられるように、彼らを連れ**出され**、そして**入る**のを導かれることです。したがって彼らがエジプトを離れた時、彼らは皆いけにえの子羊の血の下から出て、紅海の水による洗礼を経験し、全能の奇跡を享受し、マナを食べ、岩から出た水を飲み、そして明らかな外的の祝福と表しを平等に受けました。しかし、モアブにきた時、バアル・ペオルの祭りに加わった者たちは死にました。彼らのしかばねは荒野で倒れました、なぜならそこで彼らは神の御言葉を拒絶し、そして離れたのです。さて、ヘブル6:1-9で言われたことはペルガモ時代でも注意深く言われました。あなたは一部の御言葉にのみ従うことはできません、**すべての御言葉を受け入れるべき**です。神の様々なことにほぼ百パーセント加わっているように見える人々はいます。彼らはユダのようです。イエス以外誰もユダはどのような人なのかを知る人がいませんでした。したがって、時が来るとユダはイスラエルがバアル・ペ

ルベンの地域に接して、東側から西側までがユダの分である。

ユダの地域に接して、東側から西側までが...

君主の所有する地区の中にあるレビ人の所有地と、町の所有地を除いて、ユダの地域とベニヤミンの地域との間にある部分は、君主のものである。

なお、残りの部族は、東側から西側までがベニヤミンの分。

ベニヤミンの地域に接して、東側から西側までがシメオンの分。

シメオンの地域に接して、東側から西側までがイッサカルの分。

イッサカルの地域に接して、東側から西側までがゼブルンの分。

ゼブルンの地域に接して、東側から西側までがガドの分。

ユダについて語り続ける前に、旧約聖書に戻って神がそこで同様なことをなさったのを見てみましょう。創世記35:23-26で、ヤコブの息子は12人で彼らの名前は以下です:ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン、ヨセフとベニヤミン、ダンとナフタリ、ガドとアシエル。これらの12人の息子の子孫はイスラエルの12部族となり、ヨセフのみが部族の名前を与えられず、それは13の部族になることは神の御心であるからで、ヨセフの2人の息子たちに部族の名前が与えられ、13の部族となりました。もちろん、こうすることは必要だとあなたがたはわかっている、レビは神の祭司となるために分別されたからです。したがって、イスラエルがエジプトを離れ、荒野で神は彼らに幕屋を与えられた時、レビ部族はルベン、シメオン、イッサカル、ユダ、ゼブルン、ベニヤミン、ダン、ナフタリ、ガド、アシエル、エフライム、マナセといった12部族に奉仕していました。彼らの軍団長の名前の順番は民数記10:11-28に記されています。ヨセフとレビについては言及されていません。しかし黙示録7:4-8を見てみましょう、そこには「それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた」と書かれていて、それらをこう呼んでいます:ユダ、ルベン、ガド、アシエル、ナフタリ、マナセ、シメオン、レビ、イッサカル、ゼブルン、ヨセフ、ベニヤミン。

ルベンの地域に接して、東側から西側までがユダの分である。

ユダの地域に接して、東側から西側までが...

君主の所有する地区の中にあるレビ人の所有地と、町の所有地を除いて、ユダの地域とベニヤミンの地域との間にある部分は、君主のものである。

なお、残りの部族は、東側から西側までがベニヤミンの分。

ベニヤミンの地域に接して、東側から西側までがシメオンの分。

シメオンの地域に接して、東側から西側までがイッサカルの分。

イッサカルの地域に接して、東側から西側までがゼブルンの分。

ゼブルンの地域に接して、東側から西側までがガドの分。

ユダについて語り続ける前に、旧約聖書に戻って神がそこで同様なことをなさったのを見てみましょう。創世記35:23-26で、ヤコブの息子は12人で彼らの名前は以下です:ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン、ヨセフとベニヤミン、ダンとナフタリ、ガドとアシエル。これらの12人の息子の子孫はイスラエルの12部族となり、ヨセフのみが部族の名前を与えられず、それは13の部族になることは神の御心であるからで、ヨセフの2人の息子たちに部族の名前が与えられ、13の部族となりました。もちろん、こうすることは必要だとあなたがたはわかっている、レビは神の祭司となるために分別されたからです。したがって、イスラエルがエジプトを離れ、荒野で神は彼らに幕屋を与えられた時、レビ部族はルベン、シメオン、イッサカル、ユダ、ゼブルン、ベニヤミン、ダン、ナフタリ、ガド、アシエル、エフライム、マナセといった12部族に奉仕していました。彼らの軍団長の名前の順番は民数記10:11-28に記されています。ヨセフとレビについては言及されていません。しかし黙示録7:4-8を見てみましょう、そこには「それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた」と書かれていて、それらをこう呼んでいます:ユダ、ルベン、ガド、アシエル、ナフタリ、マナセ、シメオン、レビ、イッサカル、ゼブルン、ヨセフ、ベニヤミン。

レビとヨセフの名前がついた部族のが戻ってきたが、ダンとエフライムは見つかりませんでした。

問題は、なぜその2つの部族は消されてしまったのでしょうか。答えは申命記29:16-20にありました、

「事実、あなたがた自身、私たちがエジプトの地に住んでいたこと、また私たちが異邦の民の中を通過して来たことをよく知っている。

また、あなたがたは、彼らのところにあった忌むべきもの、すなわち木や石や銀や金の偶像を見た。

万が一にも、今日その心が私たちの神、主を離れて、これらの異邦の民の神々のもとに行き、仕えるような男、女、氏族、部族があなたがたのうちにあってはならない。あなたがたのうちに、毒草や苦よもぎを生じる根があってはならない。

このろい誓いのことばを聞いたとき、心の中で自分を祝福し、『私は自分の頑なな心のままに歩んでも大丈夫

レビとヨセフの名前がついた部族のが戻ってきたが、ダンとエフライムは見つかりませんでした。

問題は、なぜその2つの部族は消されてしまったのでしょうか。答えは申命記29:16-20にありました、

「事実、あなたがた自身、私たちがエジプトの地に住んでいたこと、また私たちが異邦の民の中を通過して来たことをよく知っている。

また、あなたがたは、彼らのところにあった忌むべきもの、すなわち木や石や銀や金の偶像を見た。

万が一にも、今日その心が私たちの神、主を離れて、これらの異邦の民の神々のもとに行き、仕えるような男、女、氏族、部族があなたがたのうちにあってはならない。あなたがたのうちに、毒草や苦よもぎを生じる根があってはならない。

このろい誓いのことばを聞いたとき、心の中で自分を祝福し、『私は自分の頑なな心のままに歩んでも大丈夫

中に、ダンとエフライムはその中にありません。

ここでイスラエルの部族が記されています。エゼキエル48:1-8,22-29、

「部族の名は次のとおりである。北の端からヘテロン道を経てレボ・ハマテに至り、北にハマテを望む、ダマスコの境界のハツアル・エナンまで——東側から西側まで——これがダンの分である。

ダンの地域に接して、東側から西側までがアシエルの分。

アシエルの地域に接して、東側から西側までがナフタリの分。

ナフタリの地域に接して、東側から西側までがマナセの分。

マナセの地域に接して、東側から西側までがエフライムの分。

エフライムの地域に接して、東側から西側までがルベンの分。

中に、ダンとエフライムはその中にありません。

ここでイスラエルの部族が記されています。エゼキエル48:1-8,22-29、

「部族の名は次のとおりである。北の端からヘテロン道を経てレボ・ハマテに至り、北にハマテを望む、ダマスコの境界のハツアル・エナンまで——東側から西側まで——これがダンの分である。

ダンの地域に接して、東側から西側までがアシエルの分。

アシエルの地域に接して、東側から西側までがナフタリの分。

ナフタリの地域に接して、東側から西側までがマナセの分。

マナセの地域に接して、東側から西側までがエフライムの分。

エフライムの地域に接して、東側から西側までがルベンの分。

(ダンとエフライムがないのに注意してください。)

これとダニエル12:1を見てください、そこでは第六の封印と大艱難もしくはヤコブの苦難の間、印を押されるこれらの十四万四千人を指しています。

「その時、あなたの国の人々を守る大いなる君ミカエルが立ち上がる。国が始まって以来その時まで、かつてなかったほどの苦難の時が来る。しかしその時、あなたの民で、**あの書に記されている者はみな救われる。**」

しかし、この迫害の期間が終わると、(至福千年の間、)エゼキエル48:1-8、そして22-29にあるように、部族は再び神の順序に戻ったのが見えます。しかし、エフライムとダンが偶像崇拜を始めた時、彼らは死に、そしてそれらの部族は再び認識されることはありませんでした。エルサレムが破壊された時、全ての部族に関する記録が失われ、誰もが自分がどの部族に属しているのかを確信して言うことはできないことは認識しています、**しかし神はご存知です**。イスラエルをパレスチナに連れ戻されているあの偉大なる神はすべての真のイスラエル人の部族をご存知で、集まった十四万四千人の

(ダンとエフライムがないのに注意してください。)

これとダニエル12:1を見てください、そこでは第六の封印と大艱難もしくはヤコブの苦難の間、印を押されるこれらの十四万四千人を指しています。

「その時、あなたの国の人々を守る大いなる君ミカエルが立ち上がる。国が始まって以来その時まで、かつてなかったほどの苦難の時が来る。しかしその時、あなたの民で、**あの書に記されている者はみな救われる。**」

しかし、この迫害の期間が終わると、(至福千年の間、)エゼキエル48:1-8、そして22-29にあるように、部族は再び神の順序に戻ったのが見えます。しかし、エフライムとダンが偶像崇拜を始めた時、彼らは死に、そしてそれらの部族は再び認識されることはありませんでした。エルサレムが破壊された時、全ての部族に関する記録が失われ、誰もが自分がどの部族に属しているのかを確信して言うことはできないことは認識しています、**しかし神はご存知です**。イスラエルをパレスチナに連れ戻されているあの偉大なる神はすべての真のイスラエル人の部族をご存知で、集まった十四万四千人の

だ』と言うなら、潤った者も渴いた者も等しく滅びることになる。主はその者を決して赦そうとはされない。むしろ、そのとき、主の怒りとねたみがその者に対して燃え上がり、この書に記されている、すべてののろいの誓いがその者の上にのしかかり、主はその者の名を天の下から消し去られる。」

ここで偶像崇拜と霊的な淫行への呪いが述べられました。偶像崇拜を行った部族の名は消されることとなります。そして偶像崇拜によって名が消されたその2つの部族の歴史は1列王12:25-30にあります、

「ヤロブアムはエフライムの山地にシェケムを築き直し、そこに住んだ。さらに、彼はそこから出て、ペヌエルを築き直した。

ヤロブアムは心に思った。「今のままなら、この王国はダビデの家に帰るだろう。」

この民が、エルサレムにある主の宮でいけにえを献げるために上ることにな

だ』と言うなら、潤った者も渴いた者も等しく滅びることになる。主はその者を決して赦そうとはされない。むしろ、そのとき、主の怒りとねたみがその者に対して燃え上がり、この書に記されている、すべてののろいの誓いがその者の上にのしかかり、主はその者の名を天の下から消し去られる。」

ここで偶像崇拜と霊的な淫行への呪いが述べられました。偶像崇拜を行った部族の名は消されることとなります。そして偶像崇拜によって名が消されたその2つの部族の歴史は1列王12:25-30にあります、

「ヤロブアムはエフライムの山地にシェケムを築き直し、そこに住んだ。さらに、彼はそこから出て、ペヌエルを築き直した。

ヤロブアムは心に思った。「今のままなら、この王国はダビデの家に帰るだろう。」

この民が、エルサレムにある主の宮でいけにえを献げるために上ることにな

っているなら、この民の心は彼らの主君、ユダの王レハブアムに再び帰り、彼らは私を殺して、ユダの王レハブアムのもとに帰るだろう。」

そこで王は相談して金の子牛を二つ造り、彼らに言った。「もうエルサレムに上る必要はない。イスラエルよ。ここに、あなたをエジプトから連れ上った、あなたの神々がおられる。」

それから彼は一つをベテルに据え、もう一つをダンに置いた。

このことは罪となった。民はこの一つを礼拝するためダンまで行った。」

ホセア4:17、

「エフライムは偶像にくみしている。そのなすに任せるがよい。」

偶像崇拜への罰はその部族の名が「天の下から消し去られる」に特に注意してください。それは「天で」消されると言うておらず、天の下から消し去られると言

っているなら、この民の心は彼らの主君、ユダの王レハブアムに再び帰り、彼らは私を殺して、ユダの王レハブアムのもとに帰るだろう。」

そこで王は相談して金の子牛を二つ造り、彼らに言った。「もうエルサレムに上る必要はない。イスラエルよ。ここに、あなたをエジプトから連れ上った、あなたの神々がおられる。」

それから彼は一つをベテルに据え、もう一つをダンに置いた。

このことは罪となった。民はこの一つを礼拝するためダンまで行った。」

ホセア4:17、

「エフライムは偶像にくみしている。そのなすに任せるがよい。」

偶像崇拜への罰はその部族の名が「天の下から消し去られる」に特に注意してください。それは「天で」消されると言うておらず、天の下から消し去られると言

っています。実にその通りで、なぜなら今イスラエルはパレスチナに戻り、そしてすぐに主は144000人に印を押されます。しかしその数字の中にダンとエフライムはありません。

黙示録7:4-8、

「私は、印を押された者たちの数を耳にした。それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた。

ユダ族から一万二千人が印を押され、ルベン族から一万二千人、ガド族から一万二千人、

アシェル族から一万二千人、ナフタリ族から一万二千人、マナセ族から一万二千人、

シメオン族から一万二千人、レビ族から一万二千人、イッサカル族から一万二千人、ゼブルン族から一万二千人、ヨセフ族から一万二千人、ベニヤミン族から一万二千人が印を押されていた」

っています。実にその通りで、なぜなら今イスラエルはパレスチナに戻り、そしてすぐに主は144000人に印を押されます。しかしその数字の中にダンとエフライムはありません。

黙示録7:4-8、

「私は、印を押された者たちの数を耳にした。それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた。

ユダ族から一万二千人が印を押され、ルベン族から一万二千人、ガド族から一万二千人、

アシェル族から一万二千人、ナフタリ族から一万二千人、マナセ族から一万二千人、

シメオン族から一万二千人、レビ族から一万二千人、イッサカル族から一万二千人、ゼブルン族から一万二千人、ヨセフ族から一万二千人、ベニヤミン族から一万二千人が印を押されていた」